

(2015.4) 軽量模型飛行機世界記録(インドアプレーン)

木原一正さん(渡田新町在住)

木原一正さんは室内軽量模型飛行機世界記録(インドアプレーン)を持っています。

「空」に興味を持ったきっかけはお子さんの凧上げ、35歳の時です。同じように作ってもあがる凧と上がらない凧、その不思議さにはまりました。ミニ凧を作って大会に出場したらいきなり優勝。凧作りはいうに及ばず。次に透明なフィルムが欲しくなり求めた先が飛行機づくりでした。

それからは2年毎の世界大会に日本からは3人枠で選ばれ出場しています。

世界記録を獲ったのは、2011年9月の大会でタイムは39分53秒でした。

動力はゴム。ゴムの重さ0.9g(輪ゴム2~3本分)の規定での優勝でした。

去年はルーマニア開かれ上位には入れませんでした。

魅力は「飛ぶ姿、プロペラがゆっくり回っておとぎの世界、夢の世界のようなんですよ」と話されました。

多趣味の持ち主で、ほとんど毎日地元渡田中学の軟式テニスのコーチに出かけられます。かつてはトランペット吹いていたとか。そして今でも、私たちを楽しませてくれる手品師。手品は子供の頃から興味があり、ほとんど独学とのこと、何をやっても好奇心旺盛で研究熱心です。